

第2回

新曽

福祉センターの再整備を考えよう

ワークショップニュース

2025.2.15(土)開催

発行：戸田市企画財政部資産マネジメント推進室 戸田市上戸田1-18-1 TEL:048-291-8212

～福祉センター再整備の検討を開始します～

戸田市の三つの福祉センターは開設以来、サークル活動、公民館まつりなど、地域コミュニティの拠点として、長年にわたり多くの市民に利用されてきました。しかしながら建築からおよそ50年が経ち、老朽化が目立つようになっているため、皆様に安心して利用し続けてもらえるよう、施設の再整備を検討する必要があります。

そこで、新曽、西部、東部の三つの福祉センターそれぞれで、「福祉センターの再整備を考えようワークショップ」を3回ずつ開催し、福祉センターをどのように利用し、今後どのように使いたいのか、福祉センターの今後のあり方について地域の皆様と一緒に検討していきます。

■ 第2回ワークショップを開催しました

2月15日(土)の午後、新曽福祉センターにて、第2回ワークショップを開催しました。今回は11名の市民の方々にお集まりいただきました。

最初に、前回の振り返りや他のセンターでの取組の共有を行いました。その後、自己紹介を兼ねて、地域の特徴を活かすようなミニイベントを1つ考えて、グループで紹介していただきました(p2)。

続いて、前回の「あったらいいナ！」でのご意見を「空間の魅力」として言葉に置き換えたものとして紹介した後、具体的なイメージを頭に思い浮かべて文章を修正したり、新たに加えて『空間の魅力提案カード』を書いていただきました(p3～4)。

その後、その空間が実現できるように立体プランをまとめ、全体場でグループ案を発表していただきました(p5～7)。

最後に感想カードを書いていただき(p8)、第2回のワークショップを終了しました。

少し盛りだくさんのプログラムでしたが、断面の立体プランを考える中で用途の優先順位や兼用の工夫を考えるプロセスでは皆さまが夢中になって話し合う姿が印象的でした。より多くの人に親しまれる建物ができるよう最終回のワークショップに臨んでいただきたいと思います。



プログラム

- ステップ1：はじめに
- ステップ2：新しい福祉センターの特徴を考えよう【自己紹介】
- ステップ3：新しい福祉センターの空間の魅力づくりを考えよう
- ステップ4：空間の魅力を立体的にまとめよう【立体的関係図づくりデザインゲーム】
- ステップ5：ステップ4で作った立体プラン提案を発表してもらいます
- ステップ6：まとめ

新しい福祉センターの特徴を考えよう

グループでの自己紹介を兼ねて、地域の特徴を活かすようなミニイベントを考えて、紹介していただきました。

現在の福祉センター・公民館の特徴を活かす活動

- 小規模の会議室をどのような使い方でも可能にして使える様にする。
- 公民館のホールは存在意義が大きいと思うので、公民館祭りで実施したような「誰でもピアノ」的なイベントや、観劇会、映画の上映会等、さらに多くの利用に結び付けたい。
- 音楽室でカラオケの練習。月2回音楽室を使用。年1回ホールでの発表会。場所を取るのが面倒。場所は毎月サークル活動をしている者達を優先的に取らせてもらいたい。
- カフェなどがあり、ゆったりと過ごせるような場所が必要。
- 現在のいこいの室及び浴室を拡充し、多くの市民の方が利用できる環境の整備（露天風呂など）。

中高生など若い人が使いたくなるような活動

- ミニ体育館のような施設を設けて、新しいスポーツ体験や紹介をする。放課後クラブ（小学生向き）の開催。
- 若い人達がダンスなどの出来る場がほしい。
- 中高生のために自習室があったらいいと思います。また地域のボランティアとして勉強を教えられる家庭教師のような方が来れる時間があったらステキだなと思いました。学生に知ってもらうために、中学校で行っている職業体験などを通して、福祉センターに来てもらうことも大切かなと思います。
- カフェを併設した図書館の整備。

今までこの施設を使ってこなかった人を呼びこむような活動

- おしゃべりができるカフェがあれば集まってくる。
- 場所的に自動車（バス）などがきてほしい。
- ラジオ体操とか歌声サロンのように手ぶらで来て、気軽に参加し、且つあいパルのように1Fにカフェがあり、ちょっとコーヒーでもと、隣やまわりの人たちとおしゃべりできるきっかけづくりになる。シニア向けの脳トレとか手あそびとか、歌声（童謡とか）、週2～3回あれば来るきっかけになるのでは。そして1Fにカフェラウンジ。公民館の名前変えよ～。
- 子供たちが好きなこと、興味のあるものを調べていくことも大切なのは。
- 現在は年配者が中心のセンターになっている。名前が福祉会館というのも若者向きの名前でないのかも…？サークルで使用しているが、地域でいろいろな活動をしている人もたくさんいると思われる。福祉センターのあること、気軽に利用できることを知らせていくことも必要。
- 何々公民館があって、名前がわかるけれど、どんな内容をやっているか知らない人が多いと思う。広報とかでアピール、新しく知らせては。
- 音楽室、ホール。公民館まつりという発表の場があるが、人が集まらない。ダンス等だったら集まるか？
- 音楽、イベントなど。発表会やコンサート。ゲーム大会。ボードゲームや昔遊び。

○何にも考えつかない。
新曽に50年住んでいて会議室を何回か使っただけ。会館のある意味が分からない。

新しい福祉センターの空間の魅力づくりを考えよう

前回出された意見から空間イメージを言葉にして紹介しました。それを見て具体的なイメージを頭に思い浮かべて、該当する空間の文章を修正したりして新たな提案カードを書いていただきました。

空間のイメージの例 ～前回出された意見から～

- | | |
|-------------------------------|----------------------|
| a 朝市が出来るような楽しく集える玄関周り | i 開放感のあるフレキシブルな多目的室 |
| b ゆっくり語り合えるカフェラウンジ | j コーラスの練習もできる広い音楽室 |
| c 地域に開かれた交流の場 | k 文化の発信の場としてのホール |
| d 本が読めお茶も飲めるような談話コーナー | l 防音設備のあるスタジオ |
| e ごろんとできる憩いの場 | m 勉強や仕事ができるワーキングスペース |
| f 脳トレにも役立つ娛樂室 | n 個人の時間を楽しむ充実したスペース |
| g 気兼ねのいない子どもたちの居場所 | o 防災訓練にも使える設備 |
| h 時間を忘れてゆっくりとできる
子育て支援スペース | p 様々なイベントのできる広場 |
| | q 季節の花の絶えない身近な庭園や菜園 |
| | r その他 |

Aグループ

q ゆっくり語り合えるラウンジ

f 脳トレにも役立つ娛樂室

ボケ防止

q 小中学生でも気兼ねのいない居場所

**b ホテルのラウンジのイメージの
空間スペース**

b ゆっくり語り合えるカフェラウンジ

ミニミーティングで使いたい

c みんなが自由に使える交流スペース

テーブルとイスがあり、だれでも自由に使える場所があると良い

e ごろんとできる憩いの場

一人で来れる所ができる

p 様々なイベントのできる広場

qにも共通している

**p 自由に参加できるイベントスペース
(広場)**

外部から出入りしやすい場所にイベントスペースがあると良い

i 運動の出来る多目的ホール

i 開放感のあるフレキシブルな多目的室

i 運動可能な多目的室

災害時の避難場所

k 文化の発信の場としてのホール

人材の発掘場所になりそう

k だれもが集い、発信できるホール

ちょっとした発表会やコンサートをだれでも見れるといい

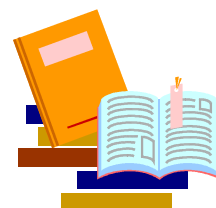
o 防災訓練にも使える設備

j 歌や楽器の練習ができる広めの音楽室

防音設備がしっかりしている部屋があると良い

g 子供たちの居場所

m ワーキングスペース



Bグループ

a ミニ朝市、昼市のできる玄関から広場へ

小さくても手づくりの品や野菜があれば人が集まれそう

r 建物がコの字型 口の字型

あいパルを見て、雨の日、イベント（広場）が駐車場に変更できる

r ピアノの部屋でピアノをひけるように

戸田公園駅のピアノストリートをみて、週1～2回、平日や土日、1人10分くらい。シニアは脳トレのためのボケ防止、幼児は知育のため発達

r 玄関の広さ

縦横と入り口を広くしてほしい。間口が狭いと閉鎖的で入りづらい印象

r 各教室の窓

ガラス張りでブラインド使用。明るく又冬あたたかく、気持ちも明るく健康によい

b 広いカフェラウンジ

教室が始まる前後に友人たちとお茶する場所

b ゆったりすごせるカフェラウンジ

- ・時間に制限のない場所
- ・サークルが終わったあと、お茶、コーヒーなどを飲みながら話しあえる、ホッとできてくつろげる場所

d 図書コーナーと学習できるスペース

小さな図書館（家で使用しなくなった本を集めるなど）。特に児童図書がより多いといいネ。

r ロッカー

着がえとか本とか、教室利用者のため

k ホール

第1回のワークショップの意見でもホールを残してほしいというものが多かったです。貴重な施設だと思うので、継続してもらいたいです。

k 文化的ホール

発表の場、イベント活動の場として使用

g 気兼ねのいない子どもたちの居場所

ボールを使って遊びたくても、公園によってはボールを使ってはいけないところもある。マンションの施設で体育館がある子のところで遊ばせてもらっている。ではそんな子どもがいなかったら？自由に遊べる場所があれば良いと思いました。

i サークル活動などに使える多目的室

f 脳トレ、体操、歌など自由に参加できる時間

リーダーになる人がいると参加しやすい

j 広い音楽室

広い音楽室がほしい

Cグループ

m 市役所地下1階のスペース

g 子どもたちの居場所

勉強ができる、集まって話せる、1人でも落ち着ける

j 音楽室

ピアノ、音響

r 室内競技場

青少年の為に雨天の時にも使える室内の競技場（広くなくても）。集まれる場がほしい。

k ホール

避難場所として使用できる

k 文化の発信ホール

ピアノ、音響

d 本が読める お茶が飲める

カフェラウンジ的。1人で時間をつぶせる様な。

r その他の要望

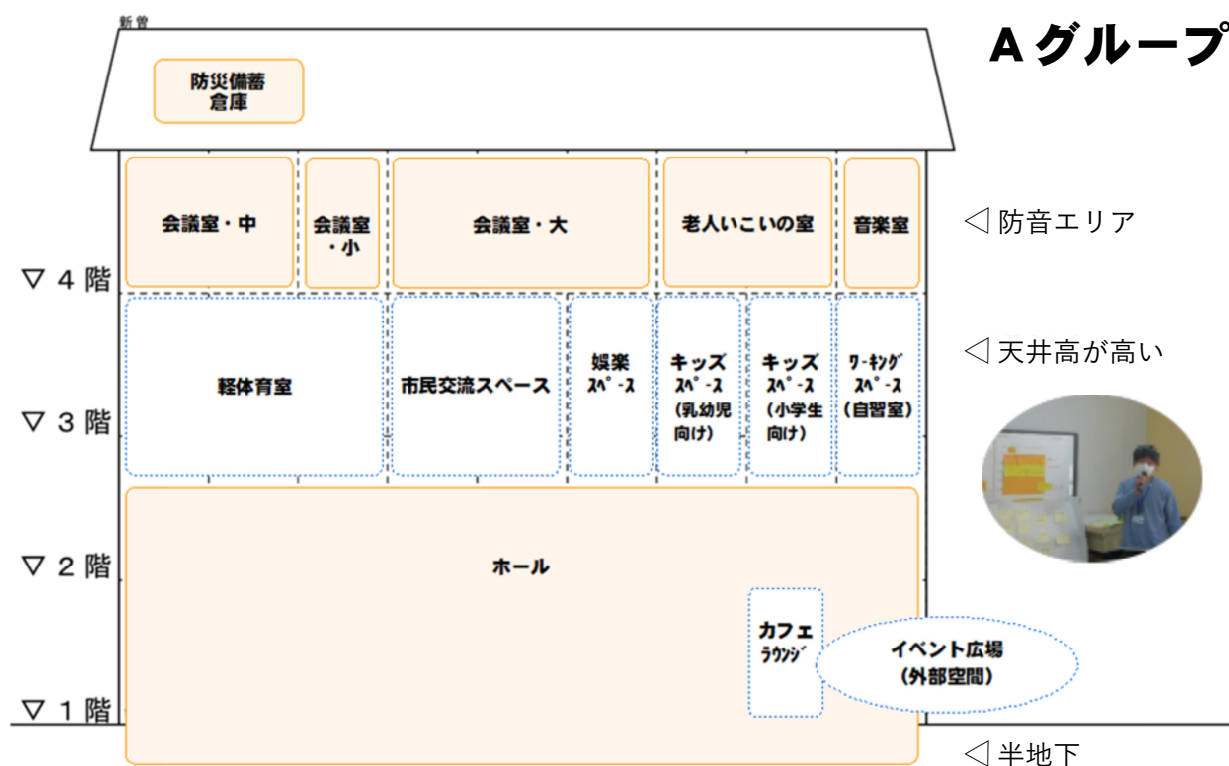
- ・青少年のために、北戸田駅前にあるミニサッカー場、バスケットゴール場を、各地域に作ってほしい

空間の魅力を立体的にまとめよう

魅力ある空間のまとまりを1階、2階、3階の、どの階に割りふるか、4階建て程度の立体プランにまとめていただき、全体場で発表していただきました。

既存の部屋

既存の部屋



発表から

<検討の進め方>

- ゆったりした空間、ホールを残したい、ワーキングスペースや防音機能の効いた音楽室があったらいいということをまとめた。

<1階>

- どうしたらホールが使いやすいか、機材の搬入のことを考えるとなるべく下にあった方がよい。
- ホールの客席は斜めになっているので、その下のスペースを利用して、イベント広場を内部と外部とゆるく接続した空間を作る。そこにカフェラウンジ的なものがあると1階のスペースに人が集まりやすくなる。

<2階>

- 2階は天井高を高くして、体操ができるスペースや子どもが集まれるスペースを集中させて、開放感のあるところでみんなが集まりやすいところを作った。

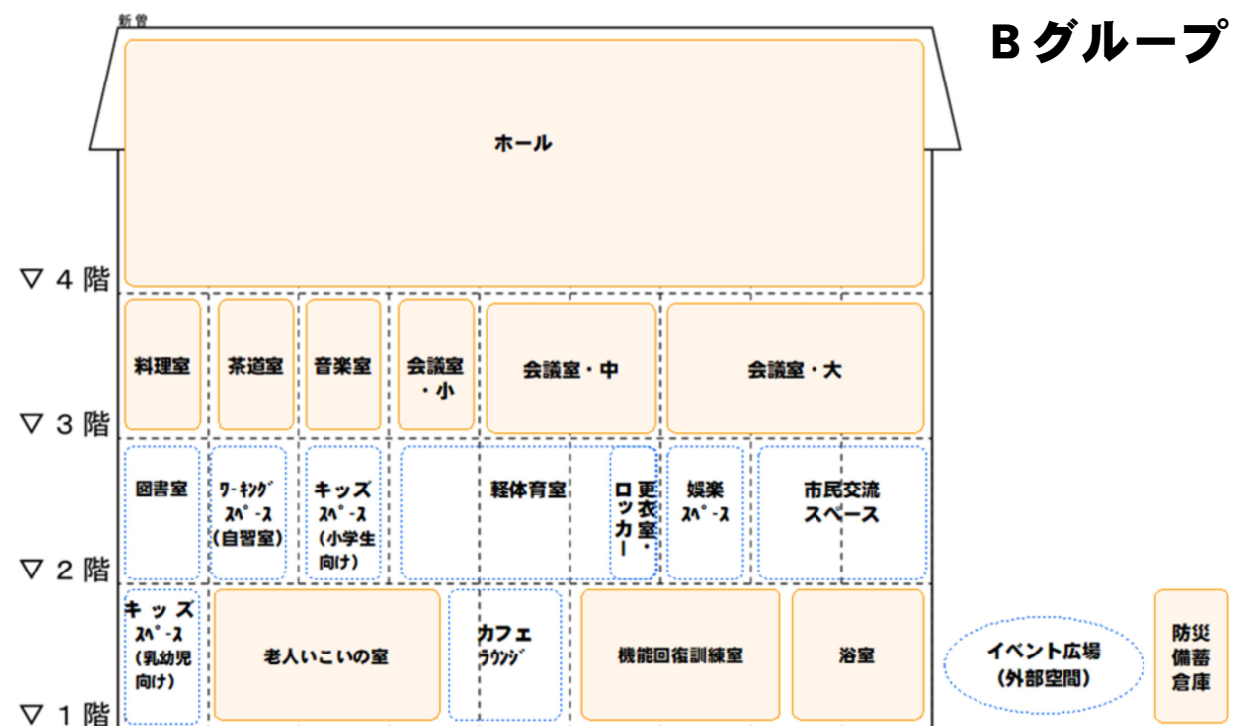
<3階>

- 一番上の階のちょっと眺めもいいところに会議室をつくり、そこは全部防音エリアにして音楽の練習もできるようにしたらいいのではないか。

<屋上の利用>

- 備蓄倉庫は最後まで残っていなければならない、水没しては困るので、屋根の上、一番上に持っていくよう配置した。





発表から

<検討の進め方>

- ・カフェラウンジや集えるスペースがあるといいという話が出た。
- ・ホールを上配置すると今までなかった黄色いカードの部屋が全部使え、しかも既存のオレンジのカードの部屋も使い切って、わがまま館ようになった。
- ・カフェラウンジや憩いの場を低層階に置く。

<外部空間>

- ・イベント広場を外に配置。
- ・防災備蓄倉庫をホールの一部に置こうかと思ったが、上だとエレベーターが壊れて取れないかもしれないという話があり、水没の危険はあるかもしれないが1階の外に置いた。現状も1階の外。
- ・寝袋は上にあった方がいいという話も出た。

<1階>

- ・浴室は小さくして、機能回復訓練室とに残す。
- ・カフェラウンジと老人いこいの室、幼児向けのキッズスペースを一緒にして、幼児と高齢者、いろんな世代が集える配置にした。

<2階>

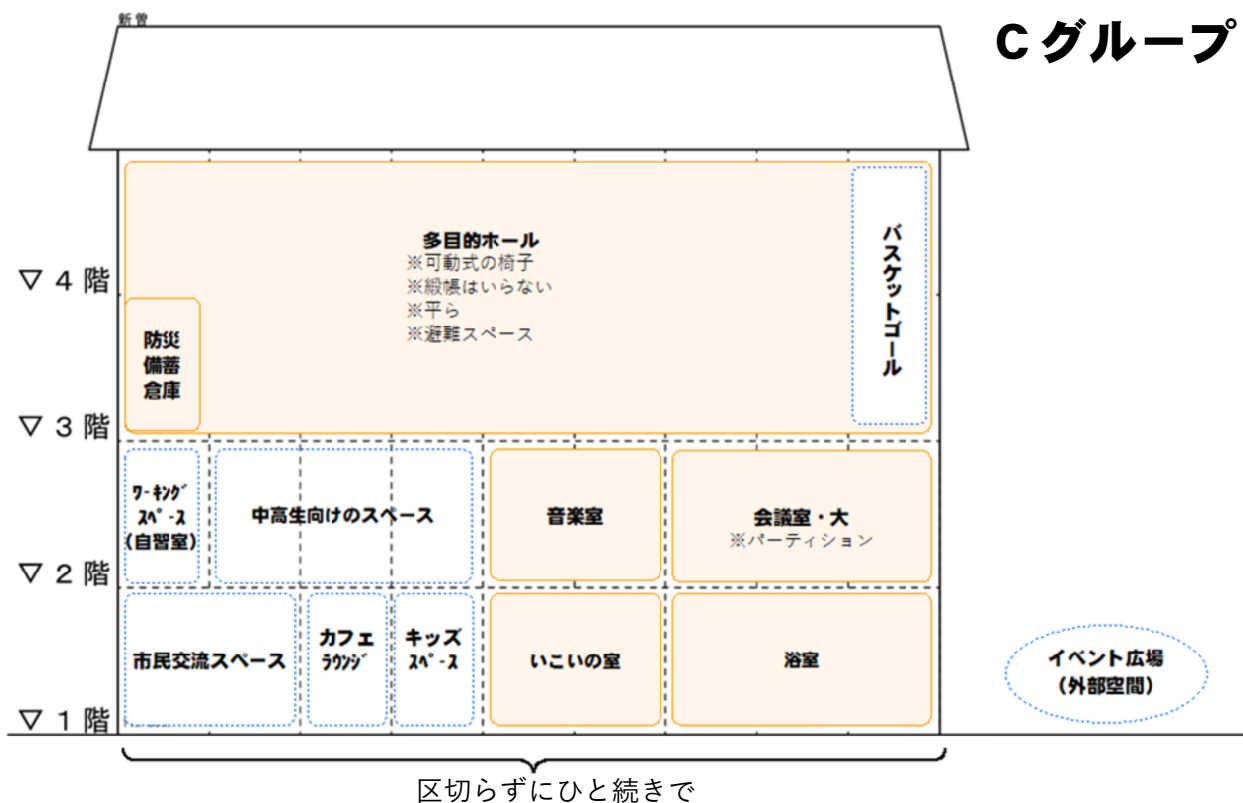
- ・市民交流スペース、娯楽スペースを置く。
- ・軽体育室と小学生向けのキッズスペースを一緒にすれば小学生が使いやすい。更衣室とロッカーがあると良い。

- ・図書室とワーキングスペース、自習室を一緒にすることで、図書室もできるし、ワーキングスペースで本も読める。

<3階>

- ・料理室や茶道室、音楽室、会議室の小、中、大はそのまま残した方がいいが、そんなに頻繁に使う人がいないかもしれない。使う人は階段やエレベーターを使ってでも上に戻るだろうと思い、3階に配置した。





発表から

<検討の進め方>

- ・3人で検討した。
- ・1階、2階は使う人を特定して考えた。

<1階>

- ・1階はお子さんと高齢者の方用のいこいの室と浴室。浴室にはできれば露天風呂を付けていただきたい。
- ・カフェラウンジ、市民交流スペースを並べて使いやすいように。年配の方や小さい方はあまり移動しないような形にする。

<2階>

- ・ワーキングスペースと中高生のスペース。中高生向けのスペースをかなり大きくとり、勉強などをいろいろできるスペースにした。
- ・会議室は大きくとり、パーティションで小さくしたり大きくしたりできる形式にした。

<3階>

- ・ホールを設ける前提で話をした。今のような絨毯や高い舞台は不要。イスは可動式でしまえるように。広くて、水害等で上階に避難するスペースのあるホールにした。
- ・バスケットをやりたい中高生が多くいるそうなので、屋内にバスケットゴールを設けた。

<防災倉庫>

- ・水害がある地域なので、防災倉庫は3 m以上の上階に設けられるように、ホールの一部に防災倉庫を置いた。



感想カード

今日参加して感じたことや、新しい施設に対する思いなど、自由に書いていただきました。

もっと多くの意見を聞きたい

- 参加者が少ない事がまず気になりました。今回も事前に案内が来るかと思っていましたが、不通知でしたので、予定を忘れてしまった方が多数だったのではないのでしょうか。内容に関しては前回とあまり変わらず、周辺の地域の問題性とかをもっと議事にとり入れても良いのかと思いました。
- 自分にはない考え方などが聞けて良かったと思います。先生もおっしゃっていましたが、若い人の意見も聞けるともっといいと思いました。この地域ならではのセンターになるように、もっと考えたいと思います。
- いろいろ出ましたが、やはり若い人中心の建物で使いやすさが一番と思いました。もっと若い人の意見がほしいと思います。ホールの使用を多目的に使えば良いと思う。
- 新曽福祉センターワークショップで出たアイデアや、使ってほしい部屋等をぜひ取り入れてほしい。このワークショップメンバーに20～40歳位の人がいないので、次回、何人か増員してほしい。また今回、なんで参加人数が少なかったのか反省してほしい。対策をしてください。建築課の人に来てほしい（戸田市役所の）。
- ワークショップ第2回目。1回目はたくさんの方が参加していたのでいろいろな意見がとびかっていたのですが、今回は人数も少なく残念です。今回のイメージ図面、なんとなく理想なのか現実とのてらし合わせなのかがはっきりせず、難しく思いました。これからの若い人たちの考え方はどうなのか？わかりにくいな～と思いました。新しく作るのはたいへんだ～。
- もっと多世代の人を集めてほしい。出来れば小学生から…。
- 実際に紙を切って貼っていく作業は見える化できて分かりやすく楽しかったです。子育て世代や若い方に呼びかけて集めるのはなかなか難しいところもあると思いますが、ぜひ意見を聞いてみたいです。
- ワークショップ会議に中・高生と子育て世代の若い人が多く入って意見を出してほしい。

新しい施設に期待したい

- 新曽福祉センターをよくしたいという気持ちが参加者のみなさんから感じられました。たくさんの方に利用してもらいたいからあれも欲しい、これも欲しいと思うけど、実際はスペースも限られているので、そこはプロの方々に知恵をいただいて、ステキな施設に生まれ変わるのを楽しみにしています。
- 新しい公民館が出来、50年利用する私たちとしては、使いやすく便利で気軽に通いたくなる施設になることを祈ってます。人生100年から今は120才と言われるようになり、シニアの健康寿命にそって公民館も活かせるように、少子化の中で生まれた子供たちをシニアも参加しながら見守って育てていけるような公民館になれるよう、ともにがんばりましょう。
- 本日は多くの方から具体的な良い意見が出ましたので、是非、計画に取り入れてもらいたいと思います。
- 皆さんといろいろな話ができてなるほどだな～と考えさせられたりして勉強にもなり楽しかったです（最初はゆううつだったけれど…）。



戸田市福祉センター再編検討部会委員
文京学院大学 田嶋英行教授からのコメント

先週は東部と西部のワークショップに行きましたが、どこも地域性があると感じました。特に町会という言葉がたくさん出てきたので、町会の関係性がすごくあるのだと思いました。また、もっと若い世代が参加して多世代交流になるといいと思います。

私もよく利用している同じ埼玉県内の駅前には露天のバスケットゴールがあり、そこでは若者だけではなく、年配の男性も一緒にやっているのを見かけます。そういう自然な多世代交流が実現する施設になるといいなと思います。皆さんのいろいろな知恵をお貸しいたいて、いい施設を皆さんと一緒に作っていきたいと思います。

